

国際馬術連盟

馬場馬術

A. 競技種目数 (2)

男女混合 (2)
団体戦
個人戦

B. 割当数

	出場可能枠	開催国枠	合計
男子/女子	47	3	50
合計	47	3	50

	各国割当数
合計	4 (団体 1 と個人 1)

C. 選手出場基準

選手出場基準

全ての選手は現行のオリンピック憲章の規定に従わなければならない、また、オリンピック憲章に従ってきた選手のみがオリンピック大会に参加することができる。

2012年オリンピック大会に参加する全ての人馬は、そのコンビネーションで以下に示す出場最低基準を満たしていなければならない。

人馬のコンビネーションで、2回の異なる CDI3*/CDI4*/CDI5*/CDI-W/CDIO グランプリにおいて、5スター審判員から獲得した得点率および全審判員の平均得点率の両方が64%を超えていること。2回の5スター審判員は選手と異なる国籍でなければならない。3人の審判員によるグランプリ予選競技あるいはコンソレーション競技のグランプリにおける成績は出場最低基準の対象とならない。

選手および馬匹は、2011年1月1日から2012年6月17日までに行なわれる競技会において、出場最低基準の要件を満たすこと。

出場最低基準の要件を満たすことのできる指定競技会リストは、FEI ウェブサイト：www.fei.org に公表予定。2011年に開催される競技会については2010年12月に、2012年に開催される競技会については2011年12月に公表される。

D. クオリフィケーションシステム

出場資格取得手順

クオリフィケーション手順に記載されている FEI オリンピックグループとは、以下に示す 7 つの地域に基づく：

- A- 北西ヨーロッパ
- B- 南西ヨーロッパ
- C- 中央および東ヨーロッパ、中央アジア
- D- 北アメリカ
- E- 中央および南アメリカ
- F- アフリカおよび中東
- G- 東南アジア、オセアニア

注：FEI オリンピック選手ランキング – 馬場馬術 は 2012 年 3 月 1 日にリリースされる。

馬場馬術団体枠 – クオリフィケーションシステム

11 の NOC が 3 選手および 3 頭で構成するチームとして“直接 (directly)”(下記の注参照)、クオリファイする。

1.	開催国	GBR
2.	2010 世界馬術選手権大会 (WEG) の団体上位 3 カ国、ただし上記の基準によりクオリファイした国を除く。	GER, NED USA
3.	FEI オリンピックグループ A・B・C から、2011 ヨーロッパ選手権の団体上位 3 カ国。ただし、上記の基準によりクオリファイした国を除く。	3
4.	FEI オリンピックグループ D・E から、2011 パン・アメリカン選手権の団体上位 2 カ国。ただし、上記の基準によりクオリファイした国を除く。	2
5.	オリンピックグループ F/G から、FEI が認定する 2011 アジアパシフィック馬場馬術選手権から上位 2 カ国。ただし、上記の基準によりクオリファイした国を除く。	2
	合計：(33 選手)	11 カ国
	“コンポジット”資格取得チーム (下記の注参照)：	(+)

注：

- “直接 (direct)”資格取得とは選手権団体戦において獲得することを言う。
- “コンポジット (composite)”資格取得チーム：FEI オリンピック馬場馬術選手ランキングにより出場枠を獲得した、同一国の 3 選手で構成するチーム。

- “コンポジット”チームを含む団体戦参加国の総数は、最終的には 11 を超えることがある。
- “コンポジット”チーム編成の優先順位は、FEI オリンピック馬場馬術選手ランキングにおける 1NOC の上位 3 選手に基づく。

馬場馬術個人戦 –クオリフィケーションシステム

1 つの割当につき、1 選手 / 1 頭の枠が配分される。

1.	<p>団体戦への出場資格を“直接”獲得していない国で、かつ以下に示す各グループにおいて FEI オリンピック馬場馬術選手ランキング最上位の選手が所属する NOC に個人枠が与えられる。</p> <p>A- 北西ヨーロッパ B- 南西ヨーロッパ C- 中央および東ヨーロッパ、中央アジア D- 北アメリカ E- 中央および南アメリカ F- アフリカおよび中東 G- 東南アジア、オセアニア</p>	(7)
2.	<p>個人戦：</p> <p>出場可能枠を満たす、あるいはキャンセルされた団体・個人枠を満たすために、FEI オリンピック馬場馬術選手ランキングの順位に従って、総数 50 に達するまで個人枠を配分する。このランキングには、既に団体枠を獲得している NOC に所属する上位 3 選手は含まない。</p> <p>1 つの NOC で出場権を獲得できるのは最大で 4 人馬である。団体枠（コンポジットチームを含む）を獲得した NOC は、FEI オリンピック馬場馬術選手ランキングにより、個人 1 人馬を追加することができる。</p>	10
合計		17

FEI オリンピック馬場馬術選手ランキング

FEI オリンピック馬場馬術選手ランキングに用いるポイントシステムは、2011 年 1 月 1 日までに発表され、NOC および NF に通知される。このリストは、2011 年 3 月 1 日から 2012 年 3 月 1 日の間に実施された大会で、当該選手と馬匹のコンビネーションで獲得した、最良の 8 つの成績に限定される。

開催国枠

開催国は自動的に団体枠を獲得する。さらに、開催国は馬場馬術個人戦クオリフィケーションシステムに従って、もう 1 人馬の枠を得ることができる。それらの人馬は、参加に必要な出場最低基準を満たさなければならない。

E. 割当枠の確定プロセス

割当枠の確定プロセス

FEI は 2012 年 3 月 1 日に書面にて、各 NOC/NF に当該国の団体および／あるいは個人割当枠について通知する。出場資格を獲得した NOC は、2012 年 3 月 31 日までに書面にて、割り当てられた枠を使う意志の有無を FEI に通知しなければならない。

F. 使われなかった枠の再配分

使われなかった IF 枠の再配分

使われなかった団体枠

2012 年 6 月 17 日までに、団体枠を獲得したチームメンバーが出場最低基準を満たせなかった場合、あるいは NOC が団体枠を使用しないこととした場合：

1. 当該 NOC は最大 2 名を個人戦に出場させることができる。
2. 使われなかった枠は、(個人枠として) FEI オリンピック馬場馬術選手ランキングにおいて次位の NOC に与えられる。

使われなかった個人枠

NOC が個人出場枠を使用しなかった場合、使用されなかった枠は 2012 年 3 月 1 日現在の FEI オリンピック馬場馬術選手ランキングにおいて次位の選手が所属する NOC に与えられる。NOC 個人出場枠の獲得は 1 選手 1 回までとする。

FEI は 2012 年 4 月 15 日までに、使用可能な枠を再配分する。

使われなかった開催国枠の再配分

使われなかった開催国枠は、使われなかった IF 枠の再配分手順に従って再配分される。

G. クオリフィケーションスケジュール

日程	内容
2010 年 9 月 30 日～10 月 3 日	世界馬術選手権大会 (レキシントン/USA)
2011 年 8 月 18 日～21 日	ヨーロッパ選手権 (ロッテルダム/NED) –FEI グループ A・B・C
2011 年 10 月 14 日～29 日	パン・アメリカン選手権 (グアダハラ/MEX)
2011 年 詳細後日決定	FEI グループ F&G 選手権 (会場後日決定)
2012 年 3 月 1 日	<ul style="list-style-type: none"> • FEI オリンピック馬場馬術選手ランキング確定 • FEI から NOC/NF に割当枠を通知
2012 年 3 月 31 日	NOC は FEI に獲得枠の使用有無について通知
2012 年 4 月 15 日	FEI が使用可能な枠を再配分
2012 年 6 月 17 日	人馬の FEI 出場最低基準獲得期限
2012 年 7 月 9 日	ロンドン 2012 組織委員会へのエントリー到着〆切